


















# 令和5年度国際理解ワークショップ 進行シート

令和6年 1月12日作成

大学名： 新潟国際情報大学

タイトル： あなたのメガネは何色メガネ？～みんなで創る思いやりの世界

## 1. 本ワークショップに関連するSDGsの目標に○印をつけてください。

○印	SDGs17の目標	○印	SDGs17の目標	○印	SDGs17の目標
	 ① 貧困をなくそう		 ⑦ エネルギーをみんなに そしてクリーンに		 ⑬ 気候変動に 具体的な対策を
	 ② 飢餓をゼロに		 ⑧ 働きがいも 経済成長も		 ⑭ 海の豊かさを 守ろう
	 ③ すべての人に 健康と福祉を		 ⑨ 産業と技術革新の 基盤をつくろう		 ⑮ 陸の豊かさも 守ろう
	 ④ 質の高い教育を みんなに		 ⑩ 人や国の不平等 をなくそう	<input checked="" type="radio"/>	 ⑯ 平和と公正を すべての人に
	 ⑤ ジェンダー平等を 実現しよう		 ⑪ 住み続けられる まちづくりを		 ⑰ パートナーシップ で目標を達成しよう
	 ⑥ 安全な水とトイレを 世界中に		 ⑫ つくる責任 つかう責任		

## 2 : 本ワークショップの要旨

これまで、周りの目を気にして、したいことが出来なかった経験はないだろうか。その原因の一つとして、他者からの評価を過度に恐れてしまうことも挙げられるだろう。本ワークショップでは、自分や相手の深い部分と直接つながるコミュニケーションの方法を参加者と共に学び、相手や自分に対する評価に縛られずに、参加者が自分らしく生きることを大切にできるようになるきっかけとしたい。

## 3 : 本ワークショップの目的(目標、実現したいこと)

人が無意識に偏見を持ってしまうことを知り、自分も無意識に偏見をもってしまっていることに気付く。一人一人意見や考え方が違うことに気づく。自分の意見を伝えながらも他者の意見を少しでも理解できるよう、考え方や行動の変革を促す。

## 4 : 本トピックをとりあげる理由

私たちは他者からの評価を過度に恐れてしまい、自分のやりたいことが縛られていることを問題視している。その問題を解決するために、自分自身が無意識の偏見を持っていることに気付き、他者理解、自己理解を通して、参加者が自分らしく生きていけるようになって欲しい。

## 5 : 活動過程

(使用時間 : 90分 参加人数 : 13人)

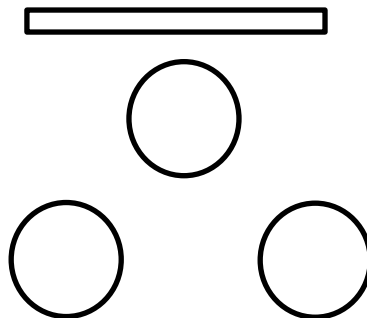
過程 (所要時間)	活動内容	具体的な発問・ 説明・動きなど	ねらい	使用する 教材・備品	予想される反応、 その他注意事項
導入 : 起 (16分)	あいさつ (3分)  自己紹介 (3分)  「〇〇といえ ばゲーム」 (10分)	自己紹介(大学 生) 流れの確認  名前と好きな 〇〇をいって もらう(班内)  「〇〇といえ ば」というお題 を班の人と同じ 答えになるよう に自分の答えを 書く。	皆と同じも のを聞いて も人によっ て考え方が 違うと気付 いてもらう。  いろいろな 考え方があ ると知って もらう。  楽しむ	紙 ペン	人によってお題に あった答えがすぐ に思いつく人とな かなか思いつかな い人がいると思わ れる。  答えがすぐに思い つけない人へプレ ッシャーを与えな いように配慮す る。

展開：承 (28分)	導入	<p>〇〇と聞いてどう思うか問いかけてみる。(例：「プロボクサーの世界王者」と聞いてどう思うか?)</p> <p>もし、例を男性だと思ったら、それはアンコンシャスバイアスを持っている。</p>	知識に行く前にアンコンシャスバイアスを持っていることに気付いてもらう。	なし	
	知識 (3分)	アンコンシャスバイアスとは何かを簡単に説明する。	導入でアンコンシャスバイアスに気付いてもらったことを元に説明する。	なし	少し難しいかもしれない
	「アンコンシャスバイアスチェック」 (20分)	<p>アンコンシャスバイアスの具体例を出し、そう思う、思わないで動いて分かれてもらう。(温度計)</p> <p>終わったあと、さらにアンコンシャスバイアスについて説明する。(事例、問題点など)</p>	自分もアンコンシャスバイアスをもっていないか確かめる。	なし	社会的な正解を答えてしまう。
	休憩(5分)				

<p>発展 : 転 (45分)</p>	<p>「並び替えを しよう!!」 (10分)</p>	<p>6つのカードを 自分が言われた ら嫌だと思ふ順 番に並び替えて もらう。</p> <p>全員が並び替え 終わったら、班 の中で一人一人 なぜこういう順 番にしたかを話 してもらう。</p>	<p>自分が誉め 言葉だと思 って相手に 言った言葉 でも、相手が 嫌な意味に 感じてしま うことがあ るというこ とに気付い てもらう。</p>	<p>カード6種類 ×人数分</p> <p>ワークシート ×人数分</p>	<p>人によっては6つ の言葉を言われて も特になんとも思 わない人がいると 思われる。</p>
	<p>まとめ (5 分)</p>	<p>その言葉がなぜ どう感じたのか をカード別で紙 にまとめる。</p>	<p>紙にまとめ ることで明 文化し、わか りやすくす る。</p>	<p>ワークシート ×人数分</p>	
	<p>全体共有 (5分)</p>	<p>他の班でどんな 意見が出たのか を聞き合う。</p>	<p>なぜ嫌なの か、言われた らどういう 気持ちにな るのかを表 現できるよ うになる。</p>	<p>画用紙×6</p>	
	<p>振り返り (10分)</p>	<p>このWSを班で振 り返ってもらう</p>	<p>今回のWSの 内容を記憶 に残す</p>	<p>ワークシート ×人数分</p>	

まとめ : 結 (8分)  予備 3分	これまでの流 れの確認  これまでの内 容のまとめ  大学生から感 想一人ひとり 言う	「無意識の偏見 で人を傷つけない でほしい」「一 人ひとり考え方 感じ方が違う」	これまでや ったワーク で伝えたか ったことを 理解しても らう。	なし	
------------------------------	---	--	--	----	--

#### 6 : 会場のセッティング (対面の場合のみ)



#### 7 : 使用する教材

- ・ A4 紙
- ・ カード 5 種類
- ・ ペン
- ・ 名札
- ・ ベル

#### 8 : 参考にした資料

[アンコンシャスバイアスとは? | 一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所 \(unconsciousbias-lab.org\)](https://www.unconsciousbias-lab.org/unconscious-bias) <https://www.unconsciousbias-lab.org/unconscious-bias> (最終閲覧日 8月24日)

[Microsoft PowerPoint - 教材\\_第4回\\_小学生\\_ネット上のあなたの一言! 誤解されてない? \(pref.oita.jp\)](https://www.pref.oita.jp/uploaded/attachment/2018827.pdf)

<https://www.pref.oita.jp/uploaded/attachment/2018827.pdf> (最終閲覧日 8月24日)

パク・スックチャ (2021) 『アンコンシャス・バイアスー無意識の偏見ーとは何か』 ICE 新書

#### 9 : その他